

ほうじん報告書

第18号 平成26年上期

平成26年6月発行
特定非営利活動法人こころ

URL <http://www.hcc-kokoro.jp/>

ハートケアセンターこころ・こむぎ・相談室こころ
〒428-0007 島田市島 581 番地の 14

TEL 0547-46-5561 FAX 0547-46-5566

・りなむ : 島田市金谷本町 2173 番地の 2

TEL・FAX 0547-46-1687

・さがら作業所 : 牧之原市福岡 1 5 7 番地 1

TEL・FAX 0548-52-7447

・地活はぐるま・あじさい : 牧之原市勝俣 1926 番地 1

TEL・FAX 0548-22-5529

念願の『新さがら作業所』の実現と 『りなむ』の新しい歩みの平成26年度

緑鮮やかな時期であります。平成26年度も2ヶ月を経過し、当NPO法人こころも初期の目的に向かって頑張っているところです。去る2月には、多くの皆様のご来場を賜り、法人設立10周年記念事業を執り行いました。10年の節目として、振り返りと、これからの決意を表明する良い機会となりました。また過日(5月17日)は、本年度の年次総会を行い、本年度の歩みについて確認しました。

当法人といたしましては、いくつかの重点事業が計画されております。その一つは何と言っても、念願でありました牧之原市内の『さがら作業所(就労継続支援B型事業)』の移転・建設です。

この3月に国及び県の建設補助が採択されましたことから、新作業所づくりの本工事がいよいよスタートとなります。これには牧之原市当局や多くの皆様のご支援もあり、只々感謝です。安全第一で工事がなされ新作業所で平成27年度のスタートできることを願っております。

もう一つの大きな計画は、島田市金谷の『りなむ(就労継続支援B型事業)』の2つの活動基地を1ヶ所に合体させることです。そして事業内容にも工夫を加えることによって経営強化を図ることです。これも当法人にとりましては大きな課題であります。

なお牧之原市勝俣の『はぐるま・あじさい』の施設についての検討をすることとしております。

施設を新しくし、新制度や体制が整うことにより大きく前進はしますが、それで初期の目的達成をするものではありません。その先にはまた新しい問題が発生するものです。まさしくエンドレスです。当法人としましては、それらの新しい課題に本年度もチャレンジし続けてまいる所存であります。

理事長 山城厚生

さがら作業所建設概要

移転場所 牧之原市菅ヶ谷219-1

(国道473号線菅山インターより東に500m)

既設建屋解体 平成26年6月予定

建設 平成26年8月～

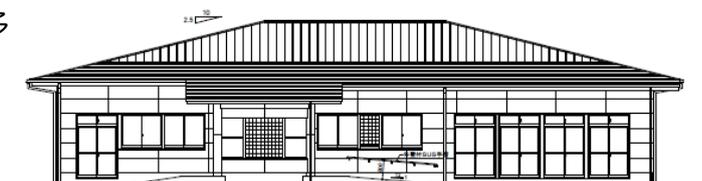
平成27年2月予

移転 平成27年3月予定

開所 平成27年4月予定

構造規模 鉄骨 1階建て

床面積 392㎡



正面 立面図

“連携”そして“協働”へ

★ UK3アーチ 合同運動会

来る6月7日、旧金谷地区にある4法人（うたしあ、希望の家、きらり、こころ）の事業所が合同運動会を開催することになりました。事業所の枠を超え、障害種別を超え、ともに同じ地域で活動する仲間として、運動会をきっかけに今後の新たな取り組みが生まれてくることを期待しています。

★ 榛南榛北相談支援事業所連絡会

榛南榛北地域で相談支援事業を受託している3法人（地域生活支援センターやまばと、地域生活支援センターつばさ、相談室こころ）が集まり、相談支援の本来あるべき姿を検討していくこととなりました。話し合いを通して、互いの研鑽と同時にパワーアップにつながればと思っています。（菅原小夜子）

平成25年度の報告と平成26年度の目標

1. 相談室こころ(相談支援事業)

平成24年4月より相談支援事業は、市町からの委託による「一般的な相談支援」、福祉サービスを利用されている方すべてに計画をたてる「計画相談」、地域移行、地域定着支援を行う「地域相談」の3つの枠組みで実施されています。

委託による「一般的な相談支援」は、島田市に加え平成25年10月より川根本町、本年度より牧之原市の2市1町の相談支援事業を行っています。精神障害者の方々は必ずしも福祉サービスを利用するとは限りません。日頃のかかわりを通して「自分なりの暮らし方」を見つけていきます。暮らしにくさを抱えている方々への「一般的な相談支援」を大切にすることが、相談支援全体を深めていくことにつながると思います。

「計画相談」は平成25年度より本格的に動き始めました。しかし、対象となる方々の多さが、相談支援専門員がじっくりと向き合うことができにくい状況を生み出しています。さらに、本人、家族、関係機関の理解もまだまだ不十分な状況があり、その共通言語を見出していくことの難しさも実感しているところです。今年度はすべての人に計画をたてる3年間の最終年です。本来的な「本人中心計画」を目指し、取り組んでいきたいと思えます。

「地域相談」は、3名の方々を支援してきました。実際、対象となる人は潜在的には非常に多く存在していると思われまます。しかし、対象となる人は少なく、給付サービスであるにもかかわらず全入院者の耳に届いていない現状は否めません。情報が届かないこと自体「人権侵害」にあたることと認識をし、改めて地域相談への取り組みを積極的に行っていきたいと思えます。

以上の状況を踏まえ、今年度より榛南榛北で委託を受けている3つの事業所が集まり、相談支援のあり方や具体的な取り組み等について検討するチームを発足させました。目の前の業務に追われることなく、同じ相談支援にかかわる仲間との交流を通して、より質の高いサービスを提供できるように取り組んでいきたいと思えます。

平成26年度目標

- ① 計画相談を円滑に進めていくと同時に本来的な「本人中心計画」として質の担保に努める。
- ② 榛南榛北で委託を受けている3つの事業所と連携を図り、相談支援のあり方を考える。

（菅原小夜子）

2. 地域活動支援センター事業

1) ハートケアセンターこころ (島田市補助事業) : 基礎事業+機能強化Ⅰ型

平成25年12月より新たな取り組みとして、多くの方が気軽に利用できるように、島田駅前にてサテライトを月1回試行的に実施し、今年度からは、事業に位置付け本格的に開始いたしました。しかし、残念ながら利用人数は少なく、まだまだ十分な広報がなされていない状況が続いています。今年度は、利用者を増やしていくことを目標に、広報への取り組み、相談支援事業所や医療機関等との連携をより積極的に図り、サテライトの存在を知ってもらい、ひいては地活を上手に利用しながらその人なりの生活の組み立ての応援となることを期待します。

また、クラブ活動ではソフトバレークラブが、2年連続の県大会出場を果たしました。クラブ内で様々な検討事項が発生し、その都度皆で話し合い、一緒に悩み、多くのことを学ぶ機会となっています。地活は自分なりに過ごすことと同時に、仲間とのやり取りの中で「生きる力」を蓄えていく場にもなっています。

平成26年度目標

- ① サテライトの定着を図る。
- ② 利用者のニーズを把握し、利用しやすい地域活動支援センターのあり方を検討する。

(菅原小夜子)



初詣



語ろう会



エコキャップ寄贈



患方巻作り

2) 地域活動支援センターはぐるま (牧之原市補助事業) : 基礎事業+機能強化Ⅱ型

当法人が運営するようになって2年が経過をしました。徐々に登録者数も増加し、みんなで作り上げる地域活動支援センターの姿に少しずつ変化してきているように思います。その表れとして前年度から地活こころと一緒にソフトバレーのチームを組み、今年度はさがら作業所も加わり、ミーティングを重ね、練習を重ね、県大会出場を手に入れました。それぞれの事業がつながりチームとして活動できたことは一人ひとりの力に変わったと感じています。

一方、利用状況は同一建屋内で実施されている就労継続B型事業と組み合わせて利用される方もおり、その人なりのペースで家以外の場所で日中を長く過ごすことができるようになった反面、時間帯によっては地活の利用者が少ない状況も生じてきています。利用者の利用状況を見ながら、物理的状況の改善を含めそれぞれの事業のあり方を検討していきたいと思っています。

平成26年度目標

- ① 利用者のニーズにあった物理的状況を検討する。
- ② 主体的に活動する機会を具体的に検討する。

(菅原小夜子)



お花見



川崎小学校贈呈のしおり



イベント資料作り



ランチ作り

3. 就労支援事業

1) りなむ(就労継続B型事業)

平成25年度4月は登録者10名と定員20名の半数という寂しいスタートではありましたが、どの利用者さんも就職を目指して自立したいという目標を掲げ、毎日の作業を自分自身のその日やるべきことについてしっかりと自覚し、自分で判断して作業に入る頼もしい姿がみられました。



りなむの花

スタッフにおいては、就職に必要な支援を継続しながら、一方でB型らしい緩やかなペースで、将来どんな自分になっていきたいかを常に利用者さんと共有し、日々の作業がどんなふうになりに繋がっているのかをきちんと説明できるような個別の支援を行ってきました。

このことにより、1名の方が年度の初めに晴れて就職をし、更に1名の方が遠方へ勉強に行くことになりました。その後新しく利用を開始された2名の方については、自分の目標とするものに合った作業を見出すことができたようで、ご家族や紹介して下さった相談支援員の方々に喜んでいただくことができました。

平成26年度目標

- ① 作業所の移転により作業を集約し、作業内容の見直しをする。
より利用者さんのニーズにあった作業の提供を図る。

- ② 工賃のアップ

下請け作業の拡大による工賃のアップ。

消費者から選ばれる自主製品をつくることによる工賃のアップ。

一人ひとり、持てる力を精一杯発揮しながらいきいきと働き、地域の方々の元気の源となっていきたいと考えます。「りなむ」は麻糸を採る花の名前です。今年度もみんなの心をつなぎます。

(柳川久子)



島ママドリーム販売

2) こむぎ(就労継続B型事業)

平成25年度の目標であった3点(利用率、作業効率、工賃のアップ)については、目標値を超える成果を達成しました。利用率は前年の1.6倍となり、日々の作業においても活気づいてきました。工賃についても2倍増となり、ボーナスも平成24年度より約3倍支給することができました。とはいえ、1日の利用者数は定員20名には届かず、工賃も県の平均工賃には届いていません。そのような中、嬉しいニュースもあります。

11月から3か月のトライアル雇用を経て、就職された方が2名います。徐々に雇用時間も増え、毎日元気に通勤しています。新たな取り組みとしては、施設外支援の契約先が2か所増え、1か所(コージュ金谷の清掃作業)はりなむと共同で行っています。

作業の合間には、「たまにはメンバーといろいろな話がしたい!」と、メンバー主体で「こむぎ茶話会」として毎月1回始まりました。

平成26年度目標

- ① 自主製品部門の強化

主に焼き菓子製造を中心にメンバーの力量も活かせる工夫を取り入れていく。また、PR活動(営業、イベント等の参加)も積極的に行う。

- ② 利用率のアップ

個別支援に重点を置き、メンバーの強みを活かす支援を行うことにより利用率のアップを目指す。



煎餅作り

③ 工賃アップ

施設外支援の充実、自主製品の売り上げをあげることで工賃アップを目指す。

ピアカウンセリングの精神にもとづく支援理念を大切に、メンバーとともにいろいろなことに挑戦していきます。

(渡邊里佳)

3) さがら作業所(就労継続 B 型事業) さがら作業所(主たる事業所)・あじさい(従たる事業所)

7月から定員 10 人の従たる事業所「あじさい」を開設、30 人の主たる事業所「さがら作業所」と合わせて計 40 人定員の事業所となりました。あじさいは、地活はぐるまの建屋内にありますので、時には地域活動支援センターを利用して、自分の体調にあわせた働き方を見つける就労支援の場所になっていると思います。

さがらは、登録 29 人、延べ人数 5,161 人と増え、7月に開所したあじさいは登録 15 人、延べ人数 1,497 人を数えました。

利用者が増える中、作業をどう確保するかが一つの課題となりました。さがらは、今までの作業に加え内職を 1 社増やしました。施設外支援や、自主製品の販売が例年どおりとなったため、工賃とボーナスとして余剰金を分配することができました。

しかしまだまだ県の平均とまではいきません。

今年度からは消費税増税となったために、作業収入への増税も考えていかなければなりません厳しい状況が続きますが、工賃の更なるアップは常に考えていきたいと思っています。ただ、作業に追われて、大切な事を見失わないようにしなければと考えています。あじさいでは、リサイクル作業・トイレットペーパーの包装・販売、内職と、色々な作業をしましたが、自主製品の利益率が低いことや、作業時間が短いことなどもあって、思うような工賃の支給とはなりません。「収入が少ないため、ボーナスが支給できない」という説明を聞いて涙を流す利用者の姿に、職員も悔しい思いをしました。

ただ、工賃の高い低いにかかわらず、一生懸命に働く姿は、素晴らしいと思いました。悔しい思いや、頑張る気持ちを大切にして、今後の支援に生かしていきたいと思っています。

26 年度は、さがら、あじさいそれぞれの役割と機能を考えていく年にしたいと思っています。



さがら：初詣



あじさい
トイレットペーパー包装



さがら作業中

平成 26 年度目標

さがら作業	<ul style="list-style-type: none"> ① 念願の施設の建設が決定しましたので、移転に備えて、作業や通所方法等色々な事を想定して検討し、安心して、安全に移転できるように準備や、説明をしていく。 ② 事業所の活動を地域に理解してもらうように働きかけていく。 ③ 利用者が、自分の意見を言えて、話し合える場を意識的に作っていく。
-------	--

あじさい	<ul style="list-style-type: none"> ① 作業室が狭いので、建物について具体的に検討していく。 ② 個々の働き方や、働くことの意義を利用者と共に考えていき、作業内容や工賃について検討していく。
------	--

(高塚むつ代)

家族による学習会の振り返り (参加者の思い)

平成25年11月～平成26年3月にかけて毎月1回の5回シリーズで標記の学習会を開催しました。当学習会に参加した皆様の振り返り(思い)の一部を抜粋して掲載します。

なお、「家族による家族学習会」平成26年度も開催の方向で検討中です。

- ① 主人が亡くなり、息子と2人で生活してきたが、毎日「困った、困った」と言っていた。「こころ」が自分の生活の支えとなっていた。学習会がこれで終わりとなるのは寂しい。本当に毎回楽しみにしていた。
- ② あっという間の5か月だった。みんなと話をすることでストレス発散になった。同じような体験をした人でないと話が出来ない場であった。もっと知りたいこともある。
- ③ 誰にも相談できず孤立していた。統合失調症について他の人に話をしたのは初めてだった。ありがたかった。もっと知識があればと思うこともあったが、今があるのは、今までの経験のお陰だと思うようになった。
- ④ 精神障害者ということで外に出づらいつながりが続いていた。これからは、新しい人に今の自分の活動や思いをどのようにして伝え、どうサポートしていくかということを考えていきたい。
- ⑤ 雰囲気良かった。温かかった。私は参加者で一回、担当者で一回の参加だったがテキストを何度も読むことで理解が深まっているように思う。病気を発病したばかりの人にもっと、こういう機会を広めて行く必要があると思う。困っている人を助けたい。

(副理事長 松永静男)

平成26年1月～5月の主な法人イベント報告

1. 法人設立10周年記念式典、いいこと発表会、WRAP：2月8日(みんくる)

金谷公民館(みんくる)にて設立10周年記念式典を開催しました。雪の予想で心配しましたが、寒い小雨の日ですみました。約150人と多くの方がお見えになり、島田市長、県議会議員初め多くの方からも励ましのお言葉を頂き嬉しかったです。午後のWRAP紹介講座にも約80人の参加がありWRAPとは何かを知っていただきました。

2. 自主映画上映会：3月16日(吉田町図書館)

吉田町精神保健福祉会「秋桜」と共催でイタリア映画「むかしMattoの町があった」を上映しました。満席の107人の参加があり映画内容も良かったとの感想が多かったです。

3. 第12回総会：5月17日(ハートケアセンターこころ)

5月17日、平成26年度NPO法人こころの総会が12名の来賓者をお迎えして開催しました。来賓者の励ましのお言葉の後、平成25年度事業報告書・活動計算書等の報告及び平成26年度役員改選案・事業計画案・活動計算計画案の提議を行ない、計画案について満場一致の賛同を得る事ができました。



10周年記念式典



いいこと発表会



WRAP紹介講座



自主映會上映会

今後の主なイベント予定 詳細は後日、こころ通信、ホームページ等に掲載します。

6月7日(土)	UK3アーチ運動会	金谷体育館	金谷地区4法人関係者
8月28日(木)	福祉講演会	牧之原市菅ヶ谷公民館	一般
8月16日(土)	夏祭り	ハートケアセンター	一般
11月14日(金)	法人内交流会	未定	こころ利用登録者
12月6日(土)	もちつき大会	ハートケアセンター	一般

助成ありがとうございました。 平成26年1月~5月分

・共同募金会：軽乗用車1台	・星いきいき社会福祉財団：空気清浄機、他
・イーパーツ：パソコン3台	・西澤産業：事務用椅子、電工ドラム、他
・マルハン島田店：お菓子、他	

ご寄付ありがとうございました。 平成26年1月~5月分 順不同・敬称略

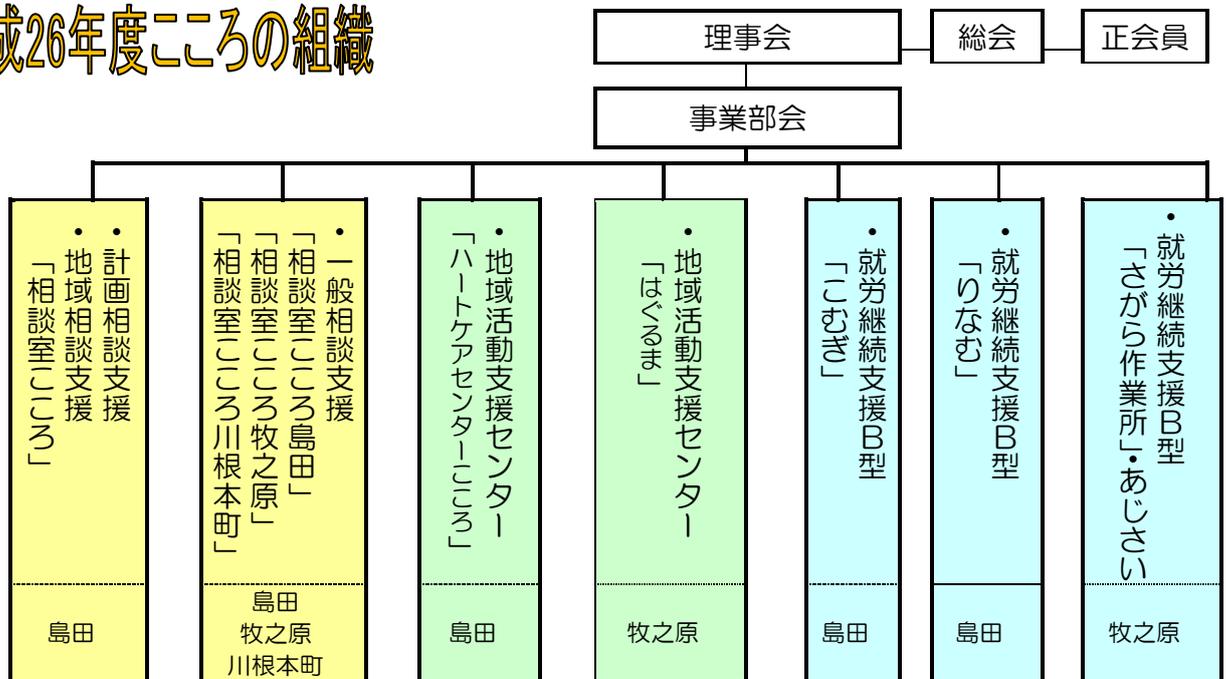
大崎初枝	今野朝子	マルハン島田店	シニアクラブ牧之原
田平鉄工所	地頭方区	新庄女性の会	ニューメロディーサークル

別に新さから作業所建設基金にも多くの方よりご寄付を頂きました。

賛助金ありがとうございました。 平成26年1月~5月分 順不同・敬称略

(株)オーイシ	高木敬	山城康彦	
---------	-----	------	--

平成26年度こころの組織



外注作業紹介のお願い

- ・ 就労継続支援B型事業は安定して継続できる仕事を探しています。ご紹介ください。
(草取り作業、農作業、袋つめ作業、シール貼り作業、部品組立てなどの軽作業)
- ・ アルミ缶・古紙(ダンボール、新聞紙、雑誌、雑紙)の回収

こころの自主製品

自主製品のお問い合わせは下表の各事業所にお電話下さい。

こむぎ	島田市島 581-14	(0547-46-5568)	ベーカリー・うえる	島田市金谷本町 1952-1
りなむ	島田市金谷本町 2173-2	(0547-46-1687)	カフェ・みれっと	金谷南交流センター内
さがら作業所	牧之原市福岡 157-1	(0548-52-7447)	カフェ・きいちご	島田市こども館内
あじさい	牧之原市勝俣 1926-1	(0548-22-5529)	喫茶ル・ヴェール	牧之原市さざんか内

<p>石けん</p>  <p>648円/個～</p>	<p>石けんハーフセット</p>  <p>1,944円</p>	<p>かなやあんぱん</p>  <p>パン：90円～160円</p>
<p>トイレットペーパー</p>  <p>80円/個</p>	<p>乾燥系こんにやく</p>  <p>10個入り：540円</p>	<p>軒花</p>  <p>60円</p>
<p>おからと胡麻のチュイール</p>  <p>110円</p>	<p>おさるさん</p>  <p>2,000円～3,500円</p>	<p>ウッドピンチ</p>  <p>100円/（2個）</p>
<p>スープ</p>  <p>210円</p>	<p>キーマカレー</p>  <p>550円</p>	<p>アイピロー</p>  <p>500円</p>